

「絵と音楽で表そう！ ～ ヴァイオリン演奏と共に ～」

～ 言葉にしにくい気持ちを、絵と音楽にして気づきあおう ～

道徳 表現 国語 ことば コミュニケーション

(1) ねらい

- ① 言葉にしにくい気持ちを、絵と音楽で表現することで、自分の想い・感じ方に気づく。
- ② クラスメートの作品を見て・聴いて、自分とは違う表現や感じ方があることに気づき、お互いの違いを自然に受け入れられるようになる。
- ③ 表現に上手い・下手はなく、一人ひとりの違いこそが大事であることを学ぶ。



(2) 対象 ・小学1年生～6年生（学年に応じて、テーマと進め方を調整します）

・特別支援学級での実施もご相談できます。

(3) 講師 土屋 弘貴 氏 （株）Vireson 代表取締役 / ヴァイオリニスト

(4) 形式 ・所要時間 1単位時間 ～（保護者参加・土曜授業・2単位時間も可）

・クラス単位、学年単位など可能



(5) 内容 （1単位時間の場合）

- ① ヴァイオリン生演奏 同じ曲を違う弾き方で聴き、「音楽が人の気持ちに与える影響」を体験する。
- ② 創作アプリケーション「POCOPL」で「きょうの気持ち」や「友だちの良いところ」を絵で描く。
- ③ 描いた絵に合う曲をPOCOPLで作る（2単位時間の方が、時間にゆとりを持てます）。
- ④ グループで作品を発表し、感じたことをお互いに伝え、言葉にする。
- ⑤ 振り返り・演奏 学んだことを振り返る。子どもたちの作品に応じてヴァイオリン生演奏。

※テーマ例 小1～2「うれしいきもち」「わたしのたからもの」
小3～4「きょうの気持ち」「友だちの良いところ」
小5～6「自分を例えるなら」「未来のわたし」

※2単位時間では、グループでの共同創作もできます。

※1人1台タブレットか PC 端末（GIGA 端末で可）とインターネット接続をご用意ください。

POCOPLは「誰でも自分なりに絵・音楽・物語を作ることができる」アプリケーションです。

生徒も先生も簡単に扱えます。ブラウザで動くので、アプリのインストールは不要です。

授業後も1ヶ月間、ご利用いただくことが可能です。

※ご希望があれば、クラス全体の表現・対話について分析したレポートをお送りします。

(6) 費用 「無 料」

授業後に児童・保護者・先生からの感想文またはアンケートをお送りください。

(7) 申込み 出前授業申込書 実施1ヶ月前まで⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付

講師の方には、当本部から連絡をとらせていただきます。

進行や内容等の詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。